



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和5年9月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

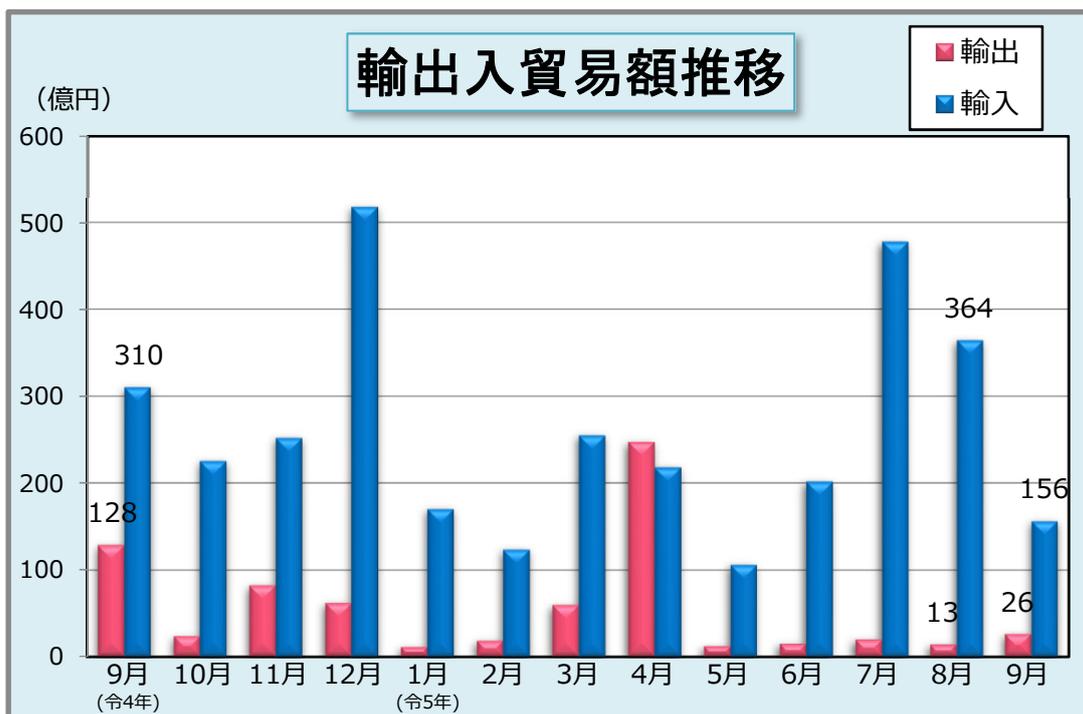
- ・輸出総額は25億55百万円、対前年同月比80.1%減(5カ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲92.7%)、「一般機械」(▲18.1%)、「肉類及び同調製品」(▲50.4%)
(主な増加品目は「鉄鋼」(7.9倍)、「輸送用機器」(47.5%)、「飲料」(60.3%))
- ・国(地域)別構成比はアメリカ(28.8%)、台湾(26.8%)、韓国(10.9%)、香港(9.8%)、アラブ首長国連邦(4.6%)

●輸入

- ・輸入総額は156億41百万円、対前年同月比49.6%減(3カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「石炭」(▲94.8%)、「原粗油」(全減)、「その他の雑製品」(▲53.6%)
(主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」(6.5倍)、「鉄鋼」(5.3倍)、「その他の動植物性原材料」(22.4%))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(50.5%)、中国(8.8%)、インドネシア(6.8%)、アメリカ(6.6%)、韓国(5.1%)

●差引

- ・差引額は130億86百万円の入超(前年同月は181億97百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 再輸出品 （8億28百万円、▲92.7%）	32.4%	アメリカ（6億85百万円、39.7倍） 香港（1億37百万円、8.6倍）
2 一般機械 （3億10百万円、▲18.1%）	12.1%	台湾（59百万円、7.7%） アラブ首長国連邦（45百万円、88.8%）
3 金属鋇及びくず （2億58百万円、22.1%）	10.1%	韓国（2億23百万円、4.4倍） マレーシア（18百万円、▲42.8%）
4 鉄鋼 （2億57百万円、7.9倍）	10.1%	台湾（2億57百万円、14.4倍）
5 輸送用機器 （2億16百万円、47.5%）	8.4%	台湾（1億44百万円、2.4倍） アラブ首長国連邦（69百万円、▲10.5%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 鉄鋼（+2億24百万円、7.9倍） 台湾</p> <hr/> <p>2 輸送用機器（+69百万円、47.5%） 台湾</p> <hr/> <p>3 飲料（+65百万円、60.3%） アメリカ、台湾</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 再輸出品（▲104億51百万円、▲92.7%） 中国</p> <hr/> <p>2 一般機械（▲68百万円、▲18.1%） 中国、アメリカ</p> <hr/> <p>3 肉類及び同調製品（▲68百万円、▲50.4%） 香港、シンガポール</p> <hr/>		

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 アメリカ （7億37百万円、8.5倍）	28.8%	再輸出品（6億85百万円、39.7倍） 飲料（40百万円、2.9倍）
2 台湾 （6億85百万円、2.2倍）	26.8%	鉄鋼（2億57百万円、14.4倍） 輸送用機器（1億44百万円、2.4倍）
3 韓国 （2億78百万円、2.5倍）	10.9%	金属鋇及びくず（2億23百万円、4.4倍） 加工油脂及びろう（26百万円、▲30.4%）
4 香港 （2億51百万円、39.2%）	9.8%	再輸出品（1億37百万円、8.6倍） 肉類及び同調製品（27百万円、▲61.2%）
5 アラブ首長国連邦 （1億18百万円、13.8%）	4.6%	輸送用機器（69百万円、▲10.5%） 一般機械（45百万円、88.8%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	天然ガス及び製造ガス （71億46百万円、6.5倍）	45.7%	オーストラリア（71億43百万円、全増）
2	肉類及び同調製品 （10億8百万円、▲9.6%）	6.4%	ブラジル（3億14百万円、25.0%） デンマーク（2億26百万円、31.8%）
3	その他の動植物性原材料 （9億90百万円、22.4%）	6.3%	インドネシア（9億55百万円、21.0%） 台湾（14百万円、57.6%）
4	石炭 （6億43百万円、▲94.8%）	4.1%	オーストラリア（6億43百万円、▲88.9%）
5	鉄鋼 （6億33百万円、5.3倍）	4.0%	韓国（5億11百万円、20.0倍） インド（72百万円、35.6%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス（+60億51百万円、6.5倍） オーストラリア</p> <hr/> <p>2 鉄鋼（+5億15百万円、5.3倍） 韓国、インド</p> <hr/> <p>3 その他の動植物性原材料（+1億81百万円、22.4%） インドネシア</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 石炭（▲117億70百万円、▲94.8%） オーストラリア、インドネシア</p> <hr/> <p>2 原粗油（▲79億86百万円、全減） サウジアラビア</p> <hr/> <p>3 その他の雑製品（▲6億19百万円、▲53.6%） フランス、イタリア</p> <hr/>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オーストラリア （79億円、33.2%）	50.5%	天然ガス及び製造ガス（71億43百万円、全増） 石炭（6億43百万円、▲88.9%）
2 中国 （13億80百万円、▲5.9%）	8.8%	非金属鉱物製品（1億72百万円、25.6%） 魚介類及び同調製品（1億35百万円、18.9倍）
3 インドネシア （10億70百万円、▲82.0%）	6.8%	その他の動植物性原材料（9億55百万円、21.0%） 木製品及びコルク製品（除家具）（58百万円、▲18.5%）
4 アメリカ （10億34百万円、▲68.0%）	6.6%	一般機械（2億89百万円、2.6倍） 肉類及び同調製品（1億18百万円、▲57.0%）
5 韓国 （8億3百万円、42.0%）	5.1%	鉄鋼（5億11百万円、20.0倍） 石油製品（1億52百万円、▲9.6%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索(品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等)
 - 財務省及び各税関(地域)の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

